

2021年度 ジュニア強化選手選考会開催要項

1. 開催期日

2021年4月16日（金）「男女個人形」「カデット女子組手」
 4月17日（土）「カデット男子組手」「ジュニア男女組手」
 4月18日（日）「U-21男女組手」

※スケジュール（3日間とも）

開場・受付：8：30から

選考会開始：10：00から（終了後随時解散とする）

※受付時間は種目によって異なります。後日JKFホームページにてスケジュールを公表するので確認の上、来館してください。

2. 開催場所

日本空手道会館

住所：〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20

電話番号：03-5534-1951

交通：東京メトロ有楽町線辰巳駅1番出口より徒歩5分

3. 選考会参加資格

【カデット・ジュニア・U-21全カテゴリー共通必須事項】

- 1、2020年度に引き続き2021年度も本連盟の会員登録を継続する意思がある者。
- 2、全空連公認段位（初段以上）を取得している者。

A. カデットカテゴリー

1. 参加資格

2021年10月7日の時点で14歳・15歳で、次の（1）～（5）のいずれかを満たす者。

- （1）2020年度全日本代表強化候補選手の者
- （2）選手強化委員会に推薦された者
- （3）彩の国杯第15回全国中学生空手道選抜大会の個人組手ベスト8までの入賞者
- （4）彩の国杯第15回全国中学生空手道選抜大会の個人形3位までの入賞者
- （5）各地区協議会より次表の基準に基づいて推薦された者（各地区協議会は、次表「カデット」に該当する組手各階級および個人形男女各3名を推薦することができる。）

カテゴリー	カデット（2021年10月7日現在、14歳・15歳の者）	
性別	男子	女子
組手	-52kg級、-57kg級 -63kg級、-70kg級 +70kg級	-47kg級 -54 〃 +54 〃
形	個人形	個人形

2、参加申込方法

- ①参加資格の(1)～(2)に該当する者
本連盟が参加意志の有無を確認する。別紙参加回答用紙を全空連宛に提出のこと。
- ②参加資格の(3)～(4)に該当する者
当該大会会場において申込書類を渡すので、大会終了後必要書類を速やかに全空連宛に送付すること。
- ③参加資格の(5)に該当する者
地区協議会経由で申し込みを行うこと。

B. ジュニアカテゴリー

1、参加資格

2021年10月7日の時点で16歳・17歳で、次の(1)～(4)のいずれかを満たす者。

- (1) 2020年度全日本代表強化候補選手の者
(2) 選手強化委員会に推薦された者
(3) 第40回全国高等学校空手道選抜大会の個人組手各階級3位までの入賞者
(4) 第40回全国高等学校空手道選抜大会の個人形3位までの入賞者

カテゴリー	ジュニア (2021年10月7日現在、16歳・17歳の者)	
性別	男子	女子
組手	-55kg級、-61kg級 -68kg級、-76kg級 +76kg級	-48kg級、-53kg級 -59kg級、+59kg級
形	個人形	個人形

2、参加申込方法

- ①参加資格の(1)～(2)に該当する者
本連盟が参加意志の有無を確認する。別紙参加回答用紙を全空連宛に提出のこと。
- ②参加資格の(3)～(4)に該当する者
当該大会会場において申込書類を渡すので、大会終了後必要書類を速やかに全空連宛に送付すること。

C. U-21カテゴリー

1、参加資格

2021年10月7日の時点で18歳～20歳で、次の(1)～(5)のいずれかを満たす者。

- (1) 2020年度全日本代表強化候補選手の者

- (2) 選手強化委員会に推薦された者
 (3) 第40回全国高等学校空手道選抜大会の個人組手各階級3位までの入賞者
 (4) 第40回全国高等学校空手道選抜大会の個人形3位までの入賞者
 (5) 各地区協議会、全日本実業団および各協力団体より次表の基準に基づいて推薦された者（次表参照）

種目	地区協議会 全日本実業団	協力団体
男子組手 －60kg級、－67kg級、－75kg級、 －84kg級、＋84kg級	各階級 <u>2名</u> まで	各階級 <u>1名</u>
女子組手 －50kg級、－55kg級、－61kg級、 －68kg級、＋68kg級	各階級 <u>2名</u> まで	各階級 <u>1名</u>
男子個人形	3名まで	1名
女子個人形	3名まで	1名
推薦基準	ア) 2020年度地区協議会、全日本実業団、協力団体において優勝、準優勝、もしくはこれに準ずる成績を収め関係団体より推薦された者。 イ) 地区協、競技団体、協力団体間において重複しないこと。	

2、参加申込方法

- ①参加資格の(1)～(2)に該当する者
 本連盟が参加意志の有無を確認する。別紙参加回答用紙を全空連宛に提出のこと。
- ②参加資格の(3)～(4)に該当する者
 当該大会会場において申込書類を渡すので、大会終了後必要書類を速やかに全空連宛に送付すること。
- ③参加資格の(5)に該当する者
 当該団体経由で申し込みを行うこと。

4. 選考について

(1) 形競技

点数制で行う。WKF認定形とする。形はラウンド毎変える。一度使用した形は使えない。予選ラウンドの振分け試合順等は当日抽選で行う。形は最大3種類使用。

(2) 組手競技

トーナメント方式で行う。ルールは全日本空手道連盟競技規定（最新版）とする。試合順、トーナメントは当日抽選による。試合時間はフルタイムでカデット1分30秒、ジュニア2分、U-21は3分だが、予選はジュニ

アは1分30秒、U-21は2分とする。準決勝より正規の時間とする。

<ジュニアナショナルチーム選出予定枠>

※選出は原則上位3名。但し、その種別、階級で免除選手が1名の場合は2名選出する。2名の場合は1名選出する。3名以上の場合1名選出する。参加者が3名以下の場合は1名選出する。

※合格内定者は即時発表する。

※団体形は後日実施。(分解あり) 1~2チーム程度を選出する。

(3) 推薦選手(選考会免除選手)について

下記選手は選考会を免除する。ただし免除選手も申込用紙は通常通り郵送すること(選考会の日に会館へ来る必要はない。)

①2020年全日本空手道選手権大会の個人形、個人組手ベスト4に入った者で年齢カテゴリー対象者

②2021年シニアナショナルチームに選出された者で年齢カテゴリー対象者

③第40回全国高等学校空手道選抜大会の個人形、個人組手各階級優勝者

④彩の国杯第15回全国中学生空手道選抜大会の個人形、個人組手優勝者

(4) 第19回アジアカデット、ジュニア&アンダー21空手道選手権大会(2021年10月クウェートにて開催予定)の選考会は2021年7月に実施予定の強化合宿の際に行う。

(5) 団体形(ジュニア)のナショナルチームおよび第19回アジアカデット、ジュニア&アンダー21空手道選手権大会の選考会は、2021年7月(予定)に実施する。

5. 申込方法

上記記載の各カテゴリー別の開催要項の参加申込方法を確認してください。申し込みは所定の「参加申込書」による。

締切期日 **2021年4月2日(金) 必着**

宛 先 (公財)全日本空手道連盟(企画業務課 担当小池)

〒135-8538

東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館

6. 旅費・宿泊費 自己負担とする。

7. 携 帯 品

①全空連会員証 ②健康保険証(コピー不可)

③マスク(形・組手とも試合時に着用。予備を含めて準備のこと)※試合時は本選考会連盟指定のマスクを着用

④健康管理チェックシート ④連絡先等確認用紙

※組手選手は、安全具を各自で用意すること。

マウスピース(無色、カデット・ジュニアカテゴリーに出場する選手は任意とする)、拳サポーター(赤・青)、セーフティーカップ(男子のみ)、チェストガード(女子のみ。任意とする。)、ボディプロテクター、シンガード、インステップガード、メンホー(カデット・ジュニアカテゴリーに出場する選手のみ)

※赤・青帯は各自で用意すること。プロテクター類は全空連検定品またはWKF認定品を使用すること。高校生は高体連検

定品のシンガード、インステップガードを使用してもよい。

8. その他

- (1) 新型コロナウイルスの関係で当日は、感染対策を行いながら実施します。
なお、中止や延期等ある場合は、全空連ホームページにてお知らせします。
- (2) 本選考会参加資格、免除基準は2021年度のみのものであります。次年度の参加基準とは異なります。
- (3) 選考会は2021年内に開催される国際大会の参加基準にのっとり、「カデット」「ジュニア」「U-21」の区分で実施いたします。同学年でも、生年月日によっては別のカテゴリーで選考を行う場合がございます。あらかじめご了承ください。
- (4) 参加選手は本連盟の負担により傷害保険に加入する。
- (5) 組手選手は受付時に計量を行う。
- (6) 本選考会への参加にあたっては、保護者、部活動顧問等の適切な引率・監督に従い安全に十分配慮すること。ただし引率者は各団体1名とする。引率者は選考会会場へは入れない（見学不可）。アップ会場には入れる。
- (7) **参加選手は、空手衣の胸、腕等のマークを消すこと（氏名刺繍は可）。**
- (8) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策（選手・引率・役員・審判・他スタッフ全員対象）
 - ア 下記項目に該当する場合は、参加を見合わせること。
 - ・体調が優れない方
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - イ 当日、受付前に入口にて検温を行う。「健康管理チェックシート」を記入し、検温時に提出のこと。（引率者も提出）1回目に37.5℃以上を計測した方は、時間をおいて2回目を行う。（1人2回まで計測）原則、37.5℃以上の方は入館をお断りする。
 - ウ 開催日1週間前から受付当日の間に37.5℃以上が1回以上あった場合は、医療機関にて新型コロナウイルス感染症、インフルエンザウイルス急性感染症、ノロウイルス感染等感染症でないことを確認した上で、参加のこと。（確認していない場合は、入館をお断りする。）
 - エ 受付当日、喉の痛み、せき、痰、呼吸困難、味覚障害、臭覚障害、下痢、嘔吐等の有無を確認する。
 - オ 「連絡先等確認用紙」を事前に記入し、受付時に提出のこと。（引率者も提出）
 - カ 会場内はマスク着用（練習含む）
 - キ 試合中もマスク（※連盟指定）を着用する。※予備複数用意。
 - ク 審判はマスク（※連盟指定）、フェイスシールド着用。
 - ケ コート脇に消毒液を設置、試合前後に手指、防具の消毒を行う。
 - コ こまめな手洗い、消毒を実施する。会場内はマスク着用。
 - サ 3密の回避。参加者同士、スタッフと距離を確保し、会話は控える。
 - シ 会場内の換気。
 - ス 選考会参加者（来館者）で新型コロナウイルスに感染した場合は、必ず本連盟に報告のこと。
 - セ その他、本連盟の措置、指示に従うこと。
 - ソ 各所属団体1名の引率を認める。（試合場には入れない。2階を控室にする。引率者が多い場合は館外で待機していただく場合もあります。）観客等受審者以外の来館は禁止。受審者は選考会終了後速やかに帰宅すること。

※本選考会連盟指定マスク(2種)

①ISG 空手用マスク

②ヒロタ製空手競技用マスク